

会 議 録

会議等名	富士見市健康づくり審議会委員委嘱状交付式 及び 平成29年度第1回富士見市健康づくり審議会
開催日時	平成29年10月4日（水）午後1時30分～3時45分
開催場所	富士見市立健康増進センター 研修室
出席者名	委員： 篠田 毅会長 三木 とみ子副会長 上田 しげ子委員 大竹 ミイ子委員 奥住 幸江委員 小寺 ひろ美委員 関根 衣都美委員 関野 美知子委員 中島 秀行委員 苗代 明委員 増井 源一委員 三角 麻子 委員 溝辺 香織委員 事務局：久米原健康福祉部長、 望月健康増進センター所長、相原健康増進センター副所長、 村井母子保健係長、小林保健予防係長 健康づくり支援係 藤田主任、松倉主事、仁木
欠席者名	委員：加瀬 勝一委員、帖地 知穂委員
傍聴者	1名
議事内容	
1	委嘱状交付（部長より、各委員に委嘱状が交付された）
2	開会
3	会長あいさつ（篠田会長よりあいさつが行われた）
4	委員紹介（新たに選出された委員より自己紹介があり、続いて事務局紹介が行われた）
5	議事（富士見市健康づくり審議会条例第6条により、委員の過半数の出席により審議会が成立することを報告された。）

(1) 健康ライフ☆ふじみ（富士見市健康増進計画・食育推進計画）平成28年度取り組み状況について

議 長	第1節1 ライフステージに応じた食育の推進～第5節まで、項目毎に事務局から庁内の取り組み状況及び評価の報告後、関係機関の取り組み状況についてご意見をいただきたい。 まず、第1節栄養・食生活（1）乳幼児の食育の推進について、事務局より説明をお願いします。
事務局	第1節 栄養・食生活（食育推進計画） 1 ライフステージに応じた食育の推進 （1）乳幼児の食育の推進 （進捗状況について説明） キッズキッチンは対象者が小学生になるので、（2）児童生徒への食育の推進に訂正していただきたい。
議 長	意見はあるか。担当課から評価が書いてあるが、審議会としては（1）乳幼児の食育の推進部分の各項目を合わせて総合評価とするということか。
事務局	その通りである。
議 長	担当課で「離乳食から幼児食へ、さらに家族の食へ、継続した教室や相談等を展開することが必要である」の評価をBとした理由は何か。
事務局	離乳食教室は、まだ始めたばかりで、保護者からの子どもの食事をどのように進めたら良いのかわからないという要望がたくさんある。離乳食の初期、中期、後期、それぞれのステージ毎に教室をやって欲しいという要望もある。拡充する予定であるので、評価をBにした。
議 長	すてっぷあっぷ離乳食教室を充実させるということか。
事務局	その通りである。
委 員	現状のまま継続するものについてはAということか。拡大しつつ継続するものをB、手段等改善し継続したいものをC、休止、廃止をD、完了をEという観点で、担当課がここで評価したということか。
事務局	その通りである。
議 長	全体として取り組みがこのまま続けて拡大しつつ継続というものも含めて、評価はAで良いと思うが、意見はあるか。次回、審議を重ねた上での正確な評価を出すのではないかと思う。審議会としては、今説明いただいた事柄に関して、どのようにしたらよいか。委員の皆様、何か意見やアイデアはあるか。
委員一同	（意見なし）
議 長	審議会として、乳幼児の食育の推進に関するこの評価はAでよろしいか。よいと思う方は挙手をお願いしたい。
委員一同	（全員挙手）

議 長 事務局 議 長	<p>(2) 児童生徒への食育の推進</p> <p>(2) 児童生徒への食育の推進に関して、事務局より説明をお願いします。 (進捗状況について説明)</p> <p>何か質問、意見はあるか。学校給食センターから出ているおたより「トマト」が、非常にわかりやすくまとめられている。学校の給食の写真がホームページに掲載されている。2～3日前の給食で、ちくわの磯部揚げと、ごまの味噌汁と、茎わかめのきんぴらで少し寂しいような気がする。しかし、色々な情報を発信しているということが分かった。最近、神奈川県で給食の食べ残しが問題になっていたが、富士見市の状況は把握しているか。</p>
事務局 委 員	<p>学校給食センターで把握している。</p> <p>富士見市の学校給食は各学校で調理しているのか。学校給食センターで調理しているのか。</p>
委 員 委 員 委 員	<p>富士見市は学校給食センターで調理している。</p> <p>テレビで騒動になっているようなことはないのか。</p> <p>テレビで騒動になっている給食のメニューを見ると、とても味が薄かったりとか、冷めていたりとか、異物などが入っていたりとか、色々あるようだ。富士見市の給食は、例えば今日の給食だとお月見のメニューということで、お月見のお団子が入った汁物と、うさぎの形のハンバーグとか、行事ごとに工夫していて、温かく美味しいものである。</p>
委 員 委 員	<p>器は弁当容器なのか。食器なのか。</p> <p>食器である。</p>
委 員 議 長	<p>富士見市は市内小中学校で統一した献立なのか。</p> <p>小学校と中学校で献立が若干異なるのか。</p>
委 員 委 員	<p>その通りである。</p> <p>小学校は小学校の給食センターで調理しているのか。</p>
委 員 委 員	<p>給食センターは1つだが、小学生と中学生では必要なエネルギーに差があるからか、献立に違いがあるものもある。</p>
委 員	<p>副食が異なる。うちは小学校と中学校の子どもがおおり、夕食時に今日はこれが美味しかったなど会話をしている。小学校と中学校では、量が異なっていたり、肉や魚の料理の種類が違ったりする。全部食べたらかかわりに進んでよいことになっている。</p>
委 員 事務局	<p>担当課の管理栄養士が献立を立てているのか。</p> <p>学校給食センターの管理栄養士が献立を立てている。学校給食センターの管理栄養士は埼玉県の職員である。</p>
議 長 委 員	<p>幼稚園や保育園はお昼はお弁当か。</p> <p>認可保育園に関しては施設の中にそれぞれ給食室があって、温かい給食を作っている。幼稚園に関しては情報が少ないのだが、園によって家庭から持参のお弁当の日と、配達されるお弁当の日があり、1週間の中で分けているところが多いように聞いている。</p>

委員	NHK で給食についての特集を放送していた。お金が厳しいそうだ。
委員	1食200円前後で提供するのは大変だろう。
議長	富士見市の小学校で月に徴収するお金が4110円。中学校はそれより500円くらい高いようだ。市で補助しているのではないのか。
事務局	給食費の補助という形ではない。給食に関わる調理員は市の職員なので、その人件費以外の食材の分を均等に負担していただくという形をとっている。それは市の予算の中ではなくて、あくまでも集金した分を私会計として、市の会計とは別に協力していただいている。
議長	それでも給食費が全て集金できないなどの問題点があるのか。
事務局	その通りである。学校ごとで管理しているため、市全体として管理はしていない。したがって、最終的には各学校で負担しているのが現状かと思う。
議長	貧困児童も多いような気もするので、お腹いっぱい食べさせてあげたいと思う。以上のような食育教育を色々を行っている状況である。評価だが、担当課は全てAだが、このままで継続していれば審議会としてはAでよいのではないかと思う。よいと思う方は挙手をお願いします。
委員一同	(全員挙手)
議長	(3) 成人・高齢者に対する食育の推進
事務局	(3) 成人・高齢者に対する食育の推進に関して、事務局より説明をお願いします。
議長	(進捗状況について説明)
事務局	参加者が少ないと書いているのに評価がAなのはなぜか。若年層に食育を啓発することに力を注いでいるが、なかなか実を結ばないということか。
議長	今年度の取り組みとしては、食育推進室を利用した事業を行っている。平成27年度は平日の開催が多かったが、平成28年度に関しては土日開催の日数を増やし、平日に参加しにくい若い層や食育・健康に関心が無い層の方が参加しやすいような日程を設けて実施した。
事務局	土日開催を平成28年度はどのくらい行ったのか。
議長	全部で3回実施した。内訳としては、土曜日に料理教室を1回実施し、日曜日に料理教室、講演会を各1回ずつ実施した。
委員	富士見市食生活改善推進員協議会は、健康増進センターの委託を受け、健康づくり料理講習会というものを今年度は年60回行っている。参加する市民の年齢層は、子育てが終わった60才代が中心である。現状でも成人の健康づくりとして意義あることだが、食改としては、若い世代に若い時から塩分や栄養などについて、関心をもってもらいたいと考えている。保育をつけて健康づくり料理講習会を行うと、30才代の参加があるので、お金の問題もあるが、これを地道にやっっていかなければいけないと思っている。保育は1回につき3人保育を頼むと1万円位余分に経費が掛かるので、継続性が懸念されるが、子育て世代も引き込みながら、活動が活発になったらいいなと考えている。

議長	是非続けていただきたい。
委員	はい。今年度は今日から新たな食生活改善推進員を養成するための「ヘルスマイト養成講座」が開催されている。高齢の方もいるが、意欲のある方にはどんどん活動していただきたい。埼玉県でも食生活改善推進員協議会の会員の平均年齢が上がってきており、現在は活動の核となっているのが、60才代後半から70才代前半で、会長や委員長を担っている。働いている若い世代でも活動できるようなシステムに変えていくということも1つ課題になっている。
議長	地産地消の意味合いも含めて、若手の農家のグループの方も引き込んで活動していくとよいと思う。
委員	その通りである。地産地消といえば、11月26日（日）にキラリ☆ふじみで「大地の収穫祭」が開催されるが、商工会、地域の商業・農業、食生活改善推進員協議会、農協が携わっている。
議長	他業種が協力し合って盛り上げていくということか。第3火曜日の「つきいち」は、10時から12時半と時間が短いので、回数を増やして取り組めればよいと思う。評価がBとなっているが、なぜか。
委員	産業振興課がパンフレットなどをまめに作っているが、そのための予算の確保が難しいということかなと思う。
委員	商工会では産業振興課と連携して、一店逸品運動に取り組んでいる。例えば、年に1回「美味しいものカタログ」という富士見市産米や富士見市の農作物を使ったジャムなどが1冊になっている冊子を作成している。その冊子を公民館などに設置したり、「ココシル☆ふじみ」でも紹介をしているが、なかなか浸透していない。
議長	伝え方の問題もあるかもしれない。より多くの情報が市民に伝わるように、取り組みそのものは継続してほしいので評価はAで良いと思うが、いかがか。挙手をお願いします。
委員一同	（全員挙手）
	2 地域に根ざした食育の推進
	（1）食に関するボランティア活動等への支援
議長	（1）食に関するボランティア活動等への支援について、事務局より説明をお願いします。
事務局	（進捗状況について説明） 食生活改善推進員の平成28年度新規入会者を2名から10名へ訂正お願いしたい。
議長	平成27年の10月の時点でヘルスマイト（食生活改善推進員）数は67名という報告を受けていたが、現在は何名か。
委員	現在は72名である。平成29年度のヘルスマイト養成講座では7名受講している。受講者全員が入会してくれるとよいが。
議長	増えているのに評価をCとしたのはなぜか。

委 員	具体的にどのような改善をしているのか。改善ということは、変えなければいけないことがあるのか。
事務局	ヘルスマイトの養成講座を毎年行っているが、平成27年度については、保育付で実施した。平成28年度については、保育をつけて募集したが、保育を希望する参加者はいなかった。保育をつけると活動に制限が出てしまうので、同じ若い世代の中でも保育なしでも参加できる世代が参加しやすい教室の運営について検討し、若い世代の参加を増やしたいと思っている。担当課の評価としては、さらに改善して継続していく必要があるということで評価をCとした。
議 長	クリニックや病院の話だが、保育付だと看護師の募集がくる。保育がなしだと、まったくこない。経費の問題はあるが、保育なしの世代にしぼって人数を広げようというよりは、保育付で窓口を広げたほうが良いかと思う。担当課は評価をCとしているが、実績もでているので、評価はBに相当すると思う。いかがか。
委 員	食生活改善推進員協議会としては保育をつけたいと思っている。私たちは保育が必要な世代があっても若い人を呼び込みたいと思っている。ただし、この場合、保育料を捻出するために、会費を増やさなければならないことも考えられ、会員の負担になるので、考えながら進めたい。
委 員	そのような意見もあったということか。
委 員	その通りである。
議 長	食生活改善推進員協議会は保育をつけたいという希望がある。事務局から説明していただきたい。
事務局	平成27年度にヘルスマイト養成講座で保育をつけて、講座を修了した方が、現在ヘルスマイトとして活動をしている。幼稚園に入るまで、乳幼児がいつも一緒にいるので、準備としての買い物は乳幼児を連れて行かざるを得ず、また、講師として調理実習を行っている間は、保育を頼むことになる。会員にとって負担が大きい活動方法であると判断している。第2子、第3子の出産があると、ずっと乳幼児を連れながらの活動になってくる。腰を据えて活動していただくためには、お子さんが幼稚園に上がった位の方を集めたらどうかと考えている。平成28年度は引き続き保育つきでヘルスマイトを募集したが、その年は保育を希望する応募がなかった。毎年どのような形で支援をしたら腰を据えて楽しく、学べるかを考えている。そこで、調理実習のメニューを工夫したり、若い方達を目をひくようなチラシを配ったり、ツイッターやフェイスブックで周知したり、保育が有る無しに関わらず、若い方を呼べるように工夫している。今年度もそのような形で募集を行い、30才代～40才代の申込みがあり、ヘルスマイト養成講座が始まったところである。
議 長	ヘルスマイトの目標人数はあるのか。
事務局	目標人数としては平成37年度の時点で80名である。
議 長	目標人数までもう少しではないのか。

事務局 委員	<p>高齢で退会する方もいるので、増減両方がある。</p> <p>年齢層の若い方を増やすことが目標なのか、高齢者の方を含めてでも増やすことが目標なのかによって、改善の仕方が全く違ってくるのではないかと思う。社会福祉協議会でも、様々な事業をする中で若い方にどうしても入って欲しいと思うものには保育をつけて、それがたとえ1人でも2人でもやっている。たった1人でも、その人を育てたいということに主軸を置くのであれば、保育をつけるべきだと思う。限定的な年齢設定をした上で、ヘルスマイトを養成するのであれば、保育に対する考え方を含めた対策になると思う。そこを明確化した方が、色々な意見が出るのではないかと思う。</p>
議長 委員一同	<p>平成27年度から保育をつけてヘルスマイトは増えてきているということで、そのまま継続ということで評価はAでよろしいか。</p> <p>異議なし</p>
議長 事務局 議長 委員	<p>(2) 食事のマナーや食文化の継承について</p> <p>(2) 食事のマナーや食文化の継承について、事務局より説明をお願いしたい。 (進捗状況について説明)</p> <p>意見があればお願いしたい。焼きびんとはなにか。 ごはんに小麦粉をまぜて焼いたものである。このあたりの郷土料理、畑で仕事を する時におやつ的なものとして食べるものである。保育所等でも作ったりする ようである。</p>
議長 委員一同	<p>先程までの話でも色々工夫されて情報発信もされているようなので、評価はA でよろしいか。</p> <p>異議なし</p>
議長 事務局 議長 事務局 委員 委員一同	<p>(3) 地産地消の推進</p> <p>(3) 地産地消の推進について、事務局より説明をお願いしたい。 (進捗状況について説明)</p> <p>なぜこのような評価になったのか。 次回の審議会までに、産業振興課に、実施回数などを含めどのように進めてい くのか、確認して報告する。</p> <p>担当課の説明が無いと評価ができないので、保留ということでよろしいか。</p> <p>異議なし</p>
議長 事務局 議長 委員一同	<p>数値目標について、事務局より説明をお願いしたい。 (数値目標について説明)</p> <p>先ほど色々のご意見をいただいたので、食生活改善推進員数の数値目標の評価 はAよろしいか。</p> <p>異議なし</p>
	<p>第2節 身体活動・運動</p>

議 長	1 運動習慣づくりの推進 第2節 身体活動・運動 1 運動習慣づくりの推進について事務局より説明をお願いしたい。
事務局 議 長	(進捗状況について説明) 公民館で中高年対象におやじのヨガ教室を実施したり、パワーアップ体操をしたりと様々な普及事業があるようだが、意見はあるか。
委 員 議 長	現状より拡大したいということで、よいと思う。
委 員	高齢者も増えていくので運動は拡大した方が良いだろう。 体育館が使えるようになり、各団体がそれぞれ努力して、市民がスポーツに親しめる機会が増えてきたのではないかと思っている。しかし、富士見市の体育館やスポーツ活動を周知しようにしても、広報や体育協会の便りが町会で配ってもらえない地域がある。
委 員	町会経由で配布しているはずだが。
委 員	その通りである。
委 員	商工会でも「まちバル☆ふじみ」というイベントを行う際に、広報が配られない地域があるので、シルバー人材センターにポスティングをお願いした。
委 員	市としても全戸配布を啓発してほしい。
事務局	市全体で、年々配布物が増えてきており、できるだけ物を絞りこんで配布をお願いしている。また、回覧という方法もある。ホームページを利用する世代も増えてくることもあるので、今後の検討課題としたい。
議 長	評価はBでよろしいか。
委員一同	異議なし
	2 子どもの運動に親しむ力と体力づくりの推進
議 長	2 子どもの運動に親しむ力と体力づくりの推進について事務局から説明をお願いしたい。
事務局	(進捗状況について説明)
議 長	医師会では昨年、今年と中学校の校医をしている。小児向けのロコモティブシンドロームの評価というものがあり、膝を曲げて座れるかどうか、立ち上がれるかどうかを健康診断の折に確認している。結果がフィードバックされていないのだが、増進センターでは教育委員会等からデータをもらっているのか。
委 員	平成28年度から学校定期健診に運動器健診が導入されたのか。
委 員	小児のロコモティブシンドローム予防の関係で導入された。
事務局	教育委員会から身体測定の結果は毎年いただいているが、運動器健診の結果についてはもらっていない。
議 長	各小・中学校にデータがあると思うのだが。
委 員	データはあるが、先生によって見方が違っていたり、元々病院を受診している児童・生徒も混在するので、積極的なフィードバックはしていないかもしれない。

議 長	全員に検査をして、明らかに関節可動域が悪い児童、生徒には「受診勧奨」等の判断していると思うのだが。次回の審議会までにデータを確認していただきたい。子どもの体力づくりに関しては、ボール投げの距離が短くなっている等、社会的にも注目されているので評価はAでよろしいか。
委員一同	異議なし
議 長	3生活習慣病予防など健康づくりのための運動機会の定着の推進 3生活習慣病予防など健康づくりのための運動機会の定着の推進について説明をお願いします。
事務局	(進捗状況について説明)
議 長	健康マイレージ事業とはなにか。
事務局	埼玉県コバトン健康マイレージ事業というものを県で実施しており、富士見市も参加している。運動習慣が無い方も気軽に参加したくなるように、歩数に応じてポイントが貯まると、県の特産物等が当たるという事業である。事業を拡大したいので評価をBとしている。
議 長	事業を拡大していただきたいので評価はBでよいと思うのだが、いかがか。
委員一同	異議なし
議 長	4 高齢者の身体活動の推進
事務局	4 高齢者の身体活動の推進について事務局より説明をお願いします。 (進捗状況について説明)
議 長	意見はあるか。
委 員	ふれあいサロンの登録団体が40団体ほどある。このうち社会福祉協議会に登録している団体については、レクリエーション研修を年に1回でも受けることができるのだが、登録をしていない団体は研修を受ける機会がない。行政とも連携して、登録団体を増やすことができるとよいと思う。
議 長	何団体くらいあるのか。
委 員	50近いサロンがあると思うが、社会福祉協議会にボランティア登録しているのは、その半分くらいだと思う。
議 長	パワーアップ体操はよくDVDで見かけるが、いかがか。
事務局	ふじみパワーアップ体操クラブは、健康増進センターで市民に広めているものである。 もともと、介護予防教室の修了者が自主グループを作り、色々な活動をしてきていたが、移動手段のある方、意欲の高い方、体力がある方に偏りがちになっていた。健康増進センターや公民館まで出掛けることができない方の運動の機会を増やす目的で始めたものである。ふじみパワーアップ体操は、荒川区の「荒川せらばん体操・ころばん体操」をもとに「ふじみパワーアップ体操」として、考案したものである。この体操を勉強した「パワーアップ・リーダー」を市が養成し、「パワーアップ・リーダー」が地域で高齢者を集めて体操クラブを運

議 長 事務局	<p>営するというスタイルで広げてきている。</p> <p>DVDなどがあるのか。</p> <p>職員が体操をしている映像である。音だけのCDが主となっている。これを使って確認しながら体操を続けている。</p>
議 長 事務局	<p>DVDはいくらなのか。</p> <p>市民はCDもDVDも300円である。</p> <p>体操の内容は、どなたでもできるように椅子に座って行うものが中心で、負荷をかけるためにゴムバンドを足で伸ばす、というような動作が含まれている。</p>
委 員 事務局	<p>健康まつりで披露しているものか。</p> <p>その通りである。健康まつりのオープニングで披露しているものは、ゴムバンドなしで立って行う特別短縮版バージョンである。</p>
議 長 事務局	<p>パワーアップ・リーダーを健康増進センターが養成しているのか。</p> <p>その通りである。</p>
議 長 委員一同	<p>地域に広げて、充実していただくということで、評価はBよいか。</p> <p>異議なし</p>
議 長 事務局	<p>数値目標について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(数値目標について説明)</p>
議 長 委 員	<p>スポーツ大会の参加者数の数値目標が5458名か。</p> <p>その通りである。今年は体育館が使えるので、人数が増えると期待している。</p>
議 長 委 員	<p>今年はいつごろあるのか。</p> <p>11月23日である。</p>
委 員	<p>「健康増進スポーツ大会」は団体ごとに行うもので、「スポーツフェスティバル」が11月23日に開催される。</p>
委 員	<p>健康増進スポーツ大会は団体ごとで開催しているもので、これの合計参加者数が目標値となっている。</p>
議 長 委員一同	<p>それでは、ここの評価はBとさせていただきます。</p> <p>異議なし</p>
	<p>第3節 健康管理</p> <p>1 妊娠期・出産期の健康管理の推進</p>
議 長 事務局	<p>1 妊娠期・出産期の健康管理の推進について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(進捗状況について説明)</p>
議 長 事務局	<p>意見はあるか。10月2日付けで健康増進センター内に開室した子ども未来応援センターに母子手帳の交付が一本化されるということで良いのか。</p> <p>その通りである。今までは、妊娠届で申請した方に母子健康手帳をそのまま交付していたのだが、10月からは、ただ交付するだけでなく、保健師が全妊婦と面接する形に変更するので、子ども未来応援センターに一本化された。</p>
議 長	<p>窓口が一本化されたということで、妊娠中・子育ての色々な問題や相談事とか、パパママ教室など利用できるサービス等も全て把握できて、個別に勧めること</p>

事務局 議 長 委 員	も、広く情報提供することもできるということか。 その通りである。
事務局 議 長 委 員	ますます充実してきているのかと思う。 行政・関係機関が取り組むこととして「妊婦健診費用等を助成し、経済的支援を行う」という目標がある。今後の課題において「経済的支援をさらに進めるために委託契約外である医療機関等の契約について検討する」とあるが、今まで以上に充実するということか。拡大するのであれば評価はBになると思うが、評価はAでよいのか。
事務局 議 長	契約をすることによって、立て替え払いがなくなる。そのような意味で利便性が向上するということである。現状として、県内及び1都4県（関東）は県の医師会を通じて契約できているが、それ以外の県については、契約は市町村ごとにするようになっている。富士見市は、契約外医療機関の受診は多くなく、また医療機関も契約に対して積極的ではない。医療機関にとっては「契約は煩わしい。本人が払ってくれればいい」ということが本音のようである。しかし、立て替え払いとは言え、一時的な経済的負担が生じているため、できる限り契約を広げていきたいと考えている。
事務局 議 長 委員一同	里帰り出産などをした時に、実費で支払った領収書を提出してもらい、富士見市が支払うという形になっているが、医療機関との契約数を増加して、妊婦の立て替え払いをなくすということか。 その通りである。
事務局 議 長 委員一同	さらに良くしていただきたいということで評価はBでよいか。 異議なし
議 長 事務局 議 長	2 乳幼児の健康管理の推進 2 乳幼児の健康管理の推進について事務局より説明をお願いしたい。 (進捗状況について説明) 何か意見はあるか。予防接種の種類も大変複雑になってきており、現在は、一定期間に何種類も接種する。したがって、保護者も医療機関も予防接種の接種時期に関して健康増進センターに確認することが多いと思う。それを踏まえ、モバイルサイトで情報提供ができるようなシステムになった。もう開始しているのか。
事務局 議 長 委員一同	開始している。 前向きに取り組んでいると思う。これは現状のとおり評価はAでよろしいか。 異議なし
議 長 事務局 議 長	3 児童生徒の健康管理の推進 3 児童生徒の健康管理の推進について事務局より説明をお願いしたい。 (進捗状況について説明) これに関しては、先程言った複雑化した予防接種に関して、未接種者への接種

委員一同	<p>勸奨等の対応もできているので、評価はAでよろしいと思うのだが、いかがか。 異議なし</p>
議 長	<p>4 成人・高齢者の健康管理の促進</p>
事務局	<p>(1) 健康づくりの推進</p>
議 長	<p>(1) 健康づくりの推進について事務局より説明をお願いしたい。 (進捗状況について説明)</p>
事務局	<p>なにか意見はあるか。高齢化に伴う予防事業についても積極的に取り組んでいるし、医師会としては引き続きこのまま事業を継続していただきたいと思う。行政・関係機関が取り組むこととして「高齢者あんしん相談センター等と連携しながら、介護予防事業を進めます」という目標の評価がCになっている理由の説明をお願いしたい。</p>
議 長	<p>今般の介護保険法改正を受け、介護予防事業の対象者と事業実施回数が拡大される。ただ、事業の内容や対象となる方に、大きく変化があるわけでは無い。基本的には自身の健康管理や機能維持に問題を感じている高齢者を対象にした教室であり、送迎つきで実施している。今までは、介護保険の認定を受けた市民は参加できなかったが、今後は、介護保険の要支援に該当する方も希望すれば参加できるようになった。量、質共にさらに充実していけるように、という事で評価をCとしている。</p>
委員一同	<p>改善を目論んでいるという意味で評価がCなのか。審議会としての評価はAよ いと思うが、いかがか。</p>
委員一同	<p>異議なし</p>
議 長	<p>(2) 生活習慣病の予防</p>
事務局	<p>(2) 生活習慣病の予防について事務局より説明をお願いする。 (進捗状況について説明)</p>
議 長	<p>土日に事業を行うということで、若い世代にも啓発をしていこうということなので、評価はAでよろしいか。</p>
委員一同	<p>異議なし</p>
議 長	<p>(3) 各種健診（検診）の実施</p>
事務局	<p>(3) 各種健診（検診）の実施について事務局より説明をお願いする。 (進捗状況について説明)</p>
議 長	<p>行政・関係機関が取り組むこととして「富士見市国民健康保険加入者に対して、特定健診及び特定保健指導を行います。さらに、重症化につながりやすい糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの予防に関する健康教育、相談の充実を図ります。」という目標の評価がCである理由だが、これは医師会にも問題がある。特定健診で特定保健指導該当になると動機付け支援、積極的な支援と2つの支援方法に分け、保健指導を行う。医師は、糖尿病の治療はできるのだが、生活</p>

	<p>習慣改善に踏み込んだことまで手が回らず、管理栄養士または保健師、薬剤師が指導を行っている。各医療機関に専門職が在籍していないし、医師が指導する十分な時間がとれないという理由があって、富士見市では医療機関が教育や保健指導を行うことは難しいという現状である。評価はCでやむ終えないと思う。健診については、富士見市は充実している方だと思うので、評価はAでよろしいと考えてるが、いかがか。</p>
委員一同	異議なし
議長	数値目標について事務局より説明をお願いします。
事務局	(数値目標について説明)
議長	国の数値目標には達していない。各々の健診で市民の一部自己負担金等もある問題から受診率が下がっているような状況である。がん検診に関しては来年度から胃の内視鏡健診を開始することを検討中だが、ほぼ実施までこぎつけたと聞いている。がん検診については受診率を上げるような努力をしていきたいと思う。保険年金課の評価がCだが、これは若い世代の受診率が少ないということで啓発を更に進めようということか。
事務局	若い世代への啓発も行うが、実施計画中の目標値は高い値なので、そこに及ばないというところで評価をCにしている。
議長	実施計画中の目標値50%には達していないが、このまま事業継続を続けていたいただきたいと思う。医師会の評価はAだったが、審議会の評価もAでよろしいか。
委員一同	異議なし
	<p>第4節 こころの健康</p> <p>1 こころの健康についての理解促進</p>
議長	1 こころの健康についての理解促進について事務局より説明をお願いします。
事務局	(進捗状況について説明)
議長	「こころの体温計」が富士見市の公式ホームページに載っている。アクセスするのは富士見市民だと思うが、結構周知されている。このまま継続していただきたいと思う。評価はAでよいか。
委員一同	異議なし
	<p>2 児童生徒のこころの悩みや不安に対する相談の充実</p>
議長	2 児童生徒のこころの悩みや不安に対する相談の充実について事務局より説明をお願いします。
事務局	(進捗状況について説明)
議長	何か意見はあるか。ピア・サポート活動というのはどのような活動なのか。
事務局	同じ問題を抱える者が集まり、それぞれの状況での自分の体験や行動、考えなどを披露し、互いに語り合うことにより支え合うことである。
議長	担当課の評価はAのようだが、よいか。

委員一同	異議なし
議 長	3 成人・高齢者の相談及び支援の充実
事務局	3 成人・高齢者の相談及び支援の充実について事務局より説明をお願いする。 (進捗状況について説明)
議 長	成人・高齢者に関しては、以前よりますます力を入れてきている。サロンの必要性や介護予防の運動等、色々な情報提供もすすめていくことができるので、今後も継続していただきたいと思う。評価はAでよいか。
委員一同	異議なし
	第5節 歯と口腔の健康
	1 妊産婦と胎児の口腔管理の推進
議 長	次に1 妊産婦と胎児の口腔管理の推進について、事務局より説明をお願いする。
事務局	(進捗状況について説明)
議 長	富士見市で妊娠届を提出される方は何人位いるのか。
事務局	妊娠届の数としては約1000人である。
議 長	そのうち10%位の方は歯科健診を受けているということか。
事務局	その通りである。
議 長	歯科医師会はいかがか。
委 員	歯科治療中の方は受診者数に含まれないので、今後に期待している。
議 長	評価は、Bの拡大しつつ継続がよいと思うが、よいか。
委員一同	異議なし
	2 乳幼児のむし歯予防と口腔機能発達支援の推進
議 長	2 乳幼児のむし歯予防と口腔機能発達支援の推進について、事務局より説明をお願いする。
事務局	(進捗状況について説明)
議 長	フッ化物塗布を拒否する保護者はいるのか。
事務局	3 歳児健診でフッ化物塗布を受ける方が8割くらいである。かかりつけ医で既に定期的にフッ素塗布を受けているという方が増えてきており、残り2割弱はかかりつけ医でもう既に受けている。若干だが、フッ素はしたくないという保護者もあり、そういう方については歯科健診の時にフッ化物についてきちんと説明した上で、最終的には判断していただいている。
委 員	3 歳児健診では、まず健診をするので、最初は「希望しません」と言っているも、説明をすると「じゃあ、受けていきます」という方もいる。かかりつけ歯科医で定期的にフッ化物塗布を受けている方を含めても90パーセント以上の方が受けるようになった。
議 長	今後も継続していただくということで、評価はAでよいか。

委員一同	異議なし
	3 児童生徒の歯と口腔の健康づくり
議 長	3 児童生徒の歯と口腔の健康づくりについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	(進捗状況について説明)
議 長	学校が頻繁に受診勧告しても、受診しない保護者が少なくないとあるが、結構多いのか。
委 員	小学校では、むし歯が見つかった子どもの多くは、すぐに受診しているのだが、本当に少数だが、何本もむし歯があっても治療に連れて行ってもらえないような子どもがいることは事実である。
議 長	色々な問題があるのかもしれない。
委 員	その通りである。子ども医療費が支援されるようになってから、受診率は上がったと思うのだが、それでも受診できない家庭については、やはり別の問題があると思う。
議 長	連れて行く時間が無いなどか。
委 員	その通りである。あとは虐待、ネグレクトである。
委 員	生死に関わることではないので、保護者の関心が低い。健診でも、前年度にむし歯になっていたところがそのまま放置され、再度むし歯判定になる子どもがいる。小学校の先生とも情報交換しているのだが、解決するのは難しい。
議 長	事業は継続していただきたいので、評価はAでよいか。
委員一同	異議なし
	4 成人の歯科疾患予防の推進
議 長	4 成人の歯科疾患予防の推進について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(進捗状況について説明)
委 員	行政・関係機関が取り組むこととして「歯科医院などの関係機関との連携・協働による歯科口腔保健事業を展開します」、「8020運動の普及を通して成人期の口腔状態に応じた正しい歯科口腔保健の知識を普及します」という目標がある。今後の課題または成果の継続のために具体的に取り組む方策として、他の講座に組み込んで実施するので、評価はCになるのではないか。
事務局	今までは歯科の講座を1日単発で実施していたが、参加者が非常に少ないので、他の講座と組み合わせて実施しようと計画している。そのように訂正する。
議 長	今後の課題として挙げたということか。
事務局	その通りである。
委 員	審議会の評価もCでよいのではないか。
委員一同	異議なし
	5 成人の歯科疾患予防の推進
議 長	5 成人の歯科疾患予防の推進について事務局より説明をお願いします。

事務局 議長	(進捗状況について説明) 広報ふじみ9月号の表紙に100歳の方が出ていたが、その方に長生きの秘訣は何か?と聞くと、「歯を大事にしてきたこと」ということだった。8020 良い歯のコンクールでも表彰されたそうだ。評価はAでよいか。
委員一同 議長	異議なし 数値目標について、事務局より説明をお願いします。
事務局 議長	(数値目標について説明) 数値目標については、ほぼ達成している。このまま事業継続で評価はAという ことでよいか。
委員一同	異議なし
(2) 富士見市の健康づくりと食育の推進について (意見交換)	
議長	次回までに何か気づいた点があれば、事務局に各委員から意見をいただくとい うことでよいか。
委員一同	異議なし
(3) 今後の予定について	
議長 事務局 議長	今後の予定について、事務局から説明をお願いします。 第2回の審議会を平成30年の1月18日(木)に開催したいと考えている。 都合の悪い方がいないようなので、1月18日(木)に決定してよいのではな いか。
事務局	開催日の詳細については後日通知文を送付する。開催時間は本日と同様、午後 1時30分から3時30分の予定である。
議長 委員	閉会の言葉をお願いします。 これをもって、第1回富士見市健康づくり審議会を閉会する。本当に長い時間、 ご協力ありがとうございました。また、宜しく願いいたします。
6 その他 (特になし)	
7 閉会	